

医科歯科連携シートの使い方

～記入はとても簡単です～

1. 本シートは、糖尿病患者さんに歯周病を知っていただくために、また、歯科受診をしていただく際の医科から歯科への連絡用として作成いたしました。

①初診の糖尿病患者さんが貴院を受診されたとき、
②歯肉出血や口臭など歯周病が疑われる症状があるとき、
③無症状でも患者さんの定期的な歯周病チェックのために、患者さんに配布して、
歯科受診、歯周病チェックのきっかけにしていただけましたら幸いです。
2. 本シートを、糖尿病患者さんに配布して、歯周病チェックシートに記入していただいでください。
3. 患者さんに関して、HbA1c 値、血糖値と、合併症（神経障害、網膜症、腎症）の有無をご記入ください。
4. 「糖尿病の主治医」について
貴施設の住所、施設名、主治医名などをご記入ください。
スタンプ等をお使いいただいても結構です。
5. 患者さんが歯科受診される際に、本シートを持参してもらってください。
6. 「歯科医療機関」について
本シートには、各地域のおかやま DM ネットに登録している歯科医療機関の情報を掲載しています。患者さんが受診される際の参考にしてください。
詳細な歯科医療機関の情報は、おかやま DM ネットウェブサイト（参加医療機関）に掲載されています。【 https://www.ouhp-dmcenter.jp/project/member_list/ 】
7. 医科歯科連携シートの PDF データは、おかやま DM ネットウェブサイト（刊行物）に公開しておりますので、ダウンロードしてご活用いただけます。
【 <https://www.ouhp-dmcenter.jp/project/dm/publication/> 】
8. 本連携シートは、医科から歯科への紹介の流れをサポートするもので、診療情報提供料を算定できる要件は満たしておりません。診療情報提供書が必要な場合は、別途ご作成ください。